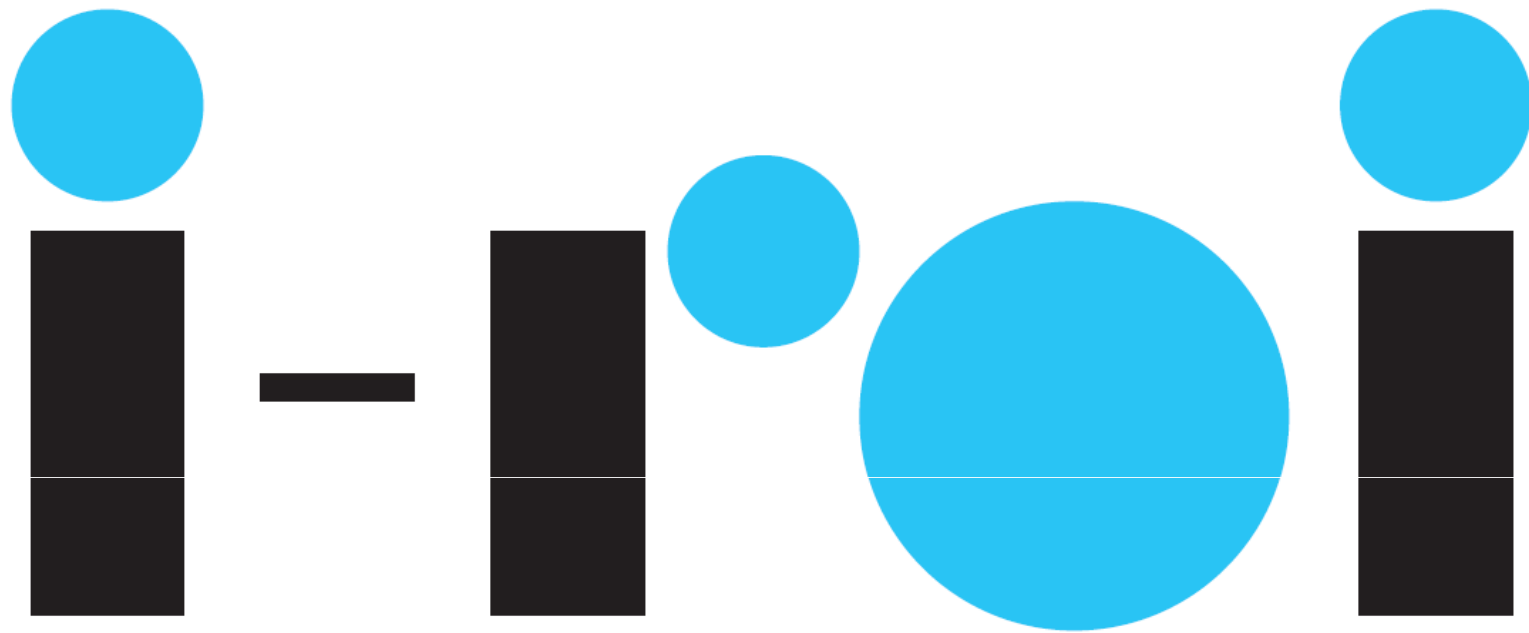


「デジタルコンテンツアセッサ（DCA）」 資格制度発表会

一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構

平成25年3月28日



[アイ・ロイ]

Internet-Rating Observation Institute

DCA資格制度の基本的な考え方

一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構

代表理事 白鳥 令

iコンプライアンス

- ・インターネット環境整備法と関連条例
- ・インターネット関係法令 ・インターネットと企業法
- ・インターネットと肖像権 ・インターネットと著作権
- ・インターネットと知的財産権 ・個人情報保護
- ・インターネットと法的課題 ・社会通念の遵守
- ・インターネットの規範意識 ・情報モラル ・ネチケット
- ・有害情報対策 ・コンテンツの健全性維持
- ・ネットの安心安全利用 ・情報倫理 ・情報安全

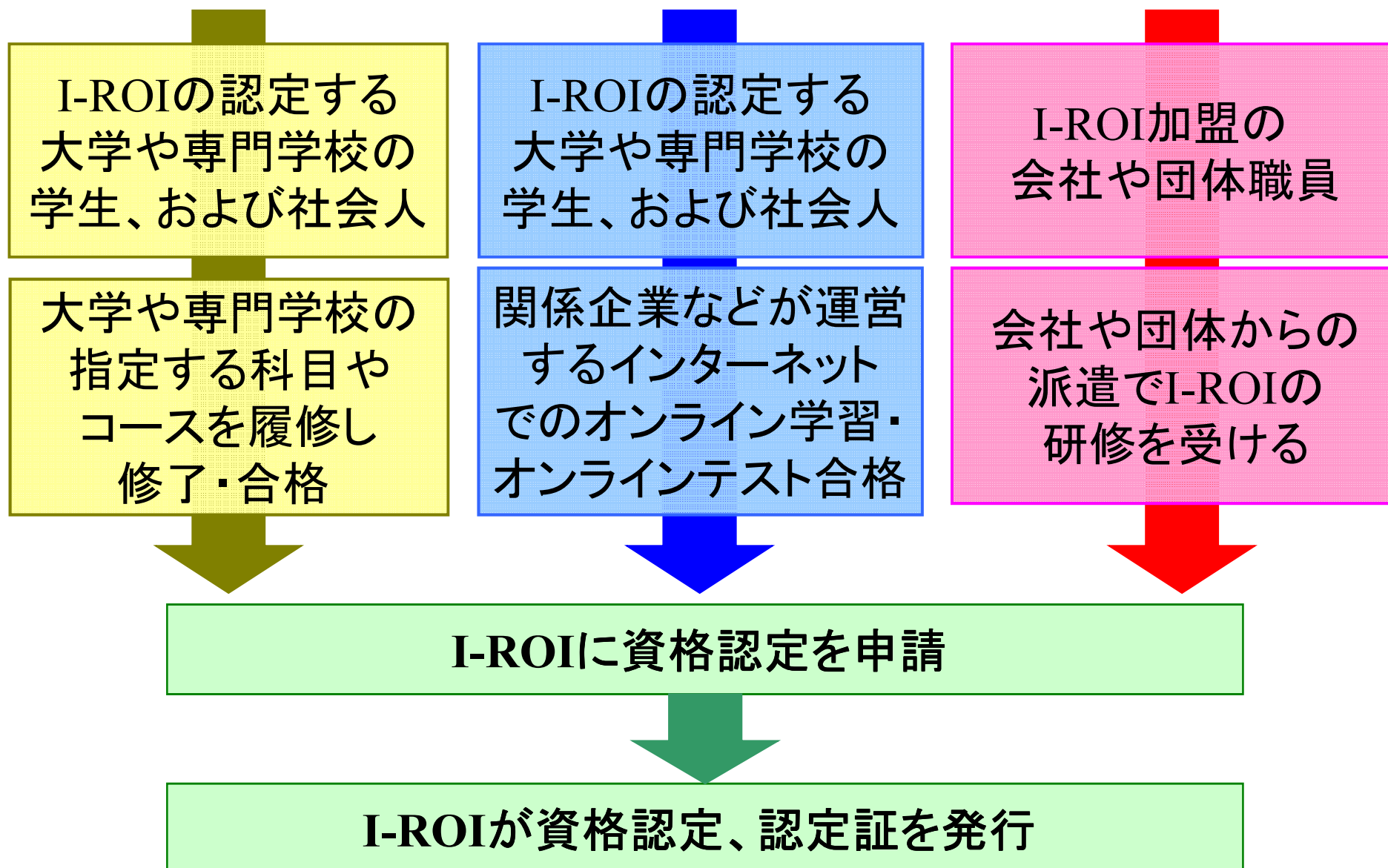
インターネット&デジタル コンテンツテクノロジー

- ・インターネットテクノロジー
- ・コンテンツテクノロジー
- ・ソーシャルメディアテクノロジー
- ・クラウドサービス ・モバイルインターネット
- ・CGM(コンシューマジェネレーテッドメディア)
- ・UGC(ユーザージェネレーテッドコンテンツ)
- ・情報セキュリティ ・情報の科学的理解

ネットワークリテラシー

- ・ソーシャルメディアコミュニケーション
- ・デジタルコンテンツクリエイション
- ・オンラインコミュニティ
- ・ネットワークコミュニケーション
- ・情報社会に参画する態度
- ・情報活用の実践力 ・情報の発信力
- ・情報の編集

DCA資格取得のルート



DCA資格の3段階について



級	知識・能力の程度	適する職業等
3級	大学や専門学校で取得可能 インターネットを扱う最低限度 の知識と能力	1. ICT業界および情報産業系 の企業に就職する学生には 推奨の資格 2. 教員・公務員も推奨
2級	3級を取得した人もしくは現在 情報産業に従事している人が さらなる研修を受けて2級を取 得する。 情報とネットワークを扱う職業 の人に推奨	1. 企業の特定サーバー管理者 2. 出版産業、メディア産業に所 属する者 3. 教員や公務員もこの資格を 取得することが望ましい
1級	DCA資格認定研修の講師、 企業の情報コンサルタントのレ ベル	1. 情報コンサルタント、 2. ICT産業、ソフトウェア産業 の幹部職員



青山学院大学

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY



青山学院大学のDCAへの取り組み

青山学院大学 社会連携機構

ヒューマン・イノベーション研究センター

センター長・教授 玉木欽也

青山学院大学について



- 文学部
- 教育人間科学部
- 経済学部
- 法学部
- 経営学部
- 国際政治経済学部
- 総合文化政策学部
- 理工学部
- 社会情報学部
- その他 研究科

青山キャンパス



相模原キャンパス



青山学院大学ヒューマン・イノベーション研究センター (HiRC)

■ 「学びのプロ」 育成に向けた産学連携教育・研究拠点

- 学部教育・資格認定プログラム
- 社会向け研修・資格認定プログラム
- 産学連携共同研究

■ 4つの教育・研究プロジェクト

- eラーニング (ICT) 人材育成
- 知性創発
- コミュニケーション
- 事業イノベーション

青山学院大学ヒューマン・イノベーション研究センター (HiRC)
社会人向け『ソーシャルコミュニティ・デザイン』専門家育成プログラム

インターネットコンテンツ審査監視機構 (I-ROI) による
『デジタルコンテンツアセッサ (DCA)』資格認定

DCA 3級

- (情報ネットワークリテラシ)
- インターネットと法的課題
- モバイルコミュニケーション

DCA 2級

- ソーシャルメディアテクノロジー
- ソーシャルメディアデザイン実践



東京工科大学

Tokyo University of Technology



東京工科大学 メディア学部における DCAへの取り組み

東京工科大学 メディア学部

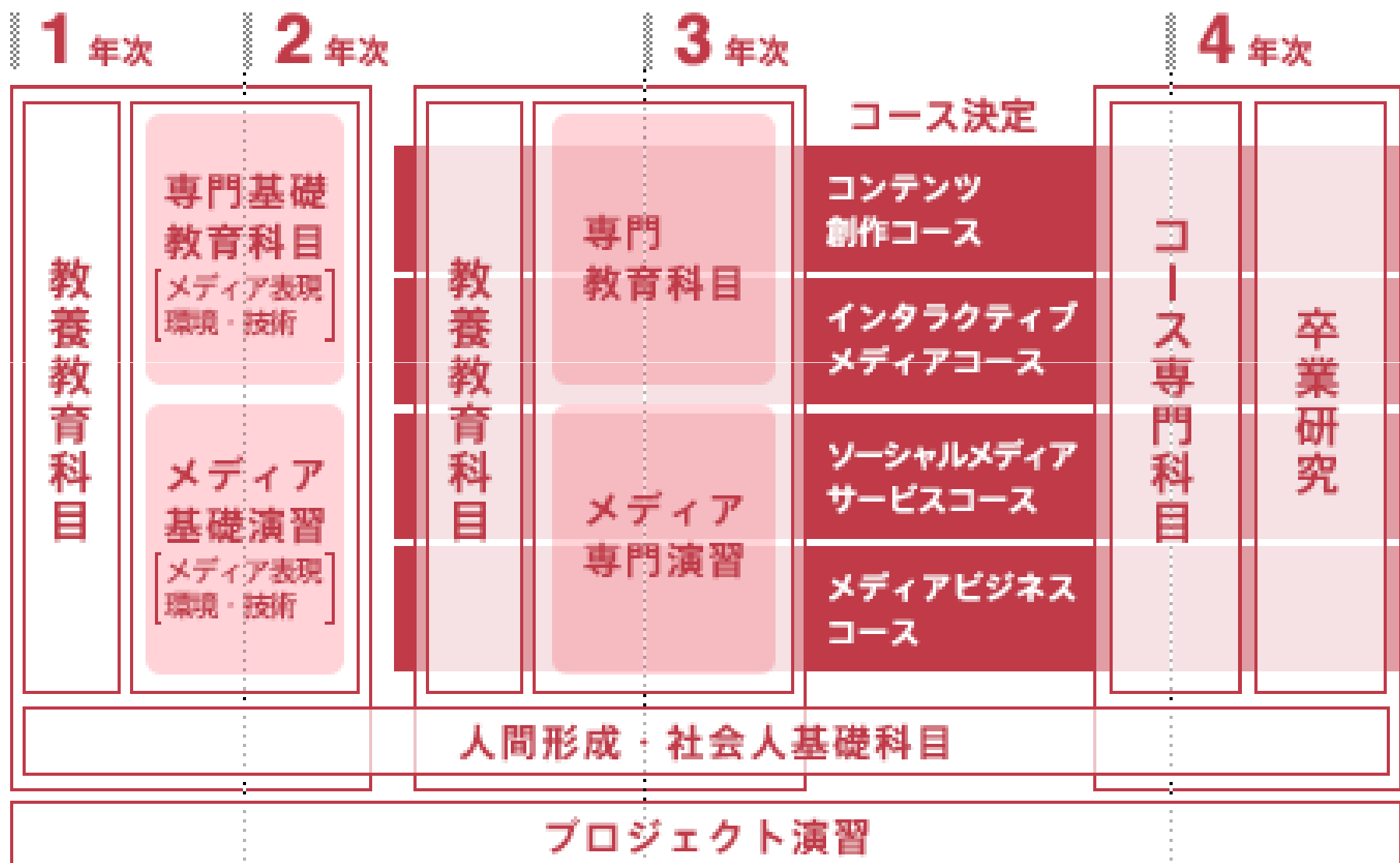
学部長・教授 飯田 仁

東京工科大学のご紹介



- 1986年開学
- 日本初のメディア学部設置
- 現在は蒲田と八王子に5学部と大学院
- 「実学主義」を標榜
- 「東京工科大学教養スタンダード」を展開

メディア学部のカリキュラム

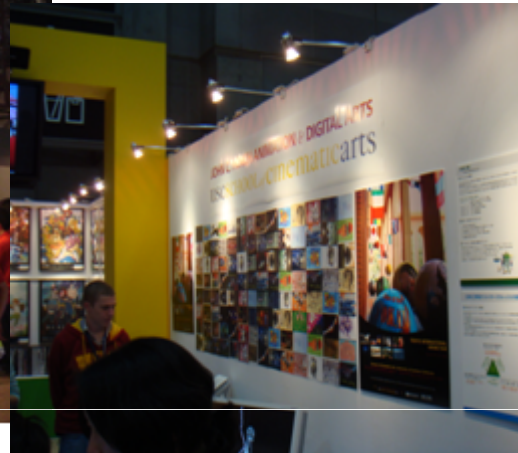


東京ゲームショウ 2007～



東京国際アニメフェア

2002～3DCGアニメーション



文部科学大臣奨励賞

2009～

産学連携電子教材制作



DCA3級への取り組み



■「DCAの学びは、メディア学を学ぶ学生にとって必須である」との認識のもと取り組みを推進。

■適切な科目および、演習の履修によって、学部学生に対して3級を認定。社会に貢献可能な人材を送りだす。

1 **iコンプライアンス領域**

科目：情報メディア法

2 **インターネット&デジタルコンテンツテクノロジー領域**

科目：インターネットシステム入門

3 **ネットワークリテラシー領域**

科目：ソーシャルコミュニケーション入門

千葉商科大学におけるDCAへの取り組み

千葉商科大学 情報基盤センター

センター長 柏木将宏

千葉商科大学について



- 創立85年（1928年創立）、在籍学生6700名
- 3学部5学科、大学院5研究科（博士1、修士3、専門職1）
- 所在地： 千葉県市川市国府台（こうのだい）

- 商経学部（商学科、経済学科、経営学科）

▶ 会計学（簿記）・実学、伝統と実績

- 政策情報学部（2000年～）

▶ 文・理・芸術など複数の専門分野を駆使して
（超領域的に）問題発見・問題解決に取り組む



- サービス創造学部（2009年～）

▶ 企業との共同プロジェクト実践で学ぶ



- 人間社会学部（2014年設置構想中）

▶ 人にやさしい社会をビジネスで実現する人材の育成



■ 大学の通常の授業科目を用いる

▶ 政策情報学部（定員200名/学年）では、DCAが求める人材像や技術・知識ドメインに対し、親和性の高いカリキュラムが編成されている。

- 「情報と社会」（宮崎緑）、「情報メディア関連法」（瀧上信光）、「情報倫理論」（渡辺恭人）、「ネットワーク管理」（柏木将宏）

▶ 商経学部（定員1000名/学年）カリキュラムには、IT関係の科目も多く設置されており、DCA資格認定科目の候補となっている

- 「情報科学概論」（久保誠）、「Web情報デザイン」（橋本隆子）、「ネットワーク社会」（相良陽一郎）、「情報資源管理」（藤原七重）「インターネット社会論」（濱野智史）、「ネットワーク管理」柏木

▶ サービス創造学部

- 認定科目については他学部履修を検討中



東北福祉大学
TOHOKU FUKUSHI UNIVERSITY



東北福祉大学におけるDCAへの取り組み

東北福祉大学 総合マネジメント学部

学部長・教授 鴨池 治

行学一如

理論と実践の融合

それが、東北福祉大学の目指す理念

大学院

総合福祉学研究科
社会福祉学専攻 博士課程 / 修士課程
福祉心理学専攻 修士課程

通信制大学院

総合福祉学研究科
社会福祉学専攻 修士課程
福祉心理学専攻 修士課程

総合福祉学部

社会福祉学科・社会教育学科・
福祉心理学科

総合マネジメント学部

産業福祉マネジメント学科
情報福祉マネジメント学科

子ども科学部

子ども教育学科

健康科学部

保健看護学科
リハビリテーション学科
(理学療法学専攻・作業療法学専攻)
医療経営管理学科

通信教育部

社会福祉学科・福祉心理学科



■ 東北福祉大学のDCAの特徴

- ・「副専攻」等を活用して全学部（一部学科を除く）で卒業単位化
- ・ 実践の場としてインターンシップを活用

■ 主な開講科目（各ドメインから1科目選択、4科目10単位）

iコンプライアンス ドメイン

「情報と社会」（通年2単位）

インターネット&デジタルコンテンツ テクノロジー ドメイン

「ソーシャルメディア論」「ネットワークコミュニケーション論」
「情報ネットワーク論」「ソーシャルメディア論」（各半期2単位）

ネットワークリテラシー ドメイン

「情報社会学」「情報倫理」（各半期2単位）

実習等

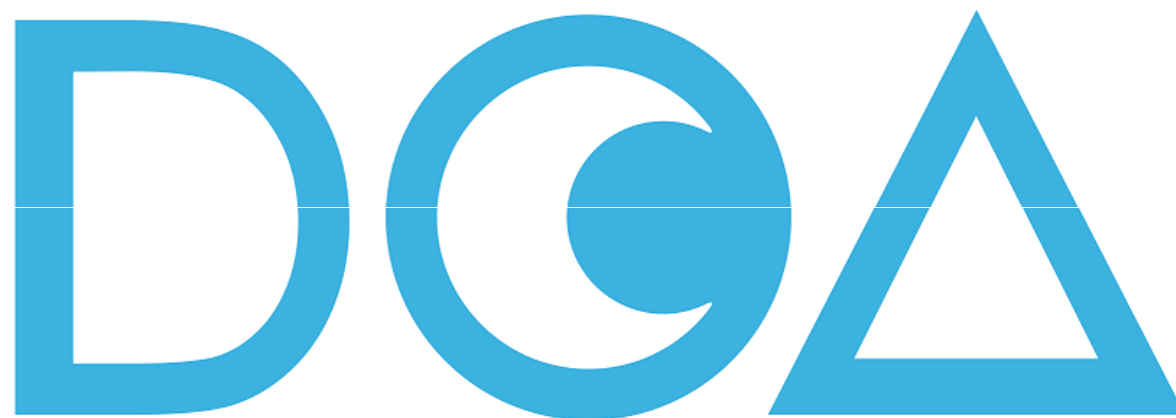
「インターンシップⅠ、Ⅱ」（通年4単位）



DCAのロゴマーク

一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構

理事 松原 卓



Digital Contents Assessor

質疑応答

一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構



ご清聴ありがとうございました。



Digital Contents Assessor